

令和3年度 講習会「グリーンインフラを考える」 実施要領

1. 目的

国土交通省では、自然災害の頻発・激甚化、人口減少・少子高齢化、国際的な都市間競争の激化といった切迫する都市課題へのアプローチへとして自然環境の持つ多様な機能を賢く利用するグリーンインフラの取組みを推進しています。

2019年7月には、「グリーンインフラ推進戦略」を策定し、今後の取組みの方向性を示しています。

同戦略では、「社会資本整備や土地利用などハード・ソフト両面において、自然環境が有する多様な機能を活用し、持続可能で魅力ある国土・都市・地域づくりを進める取組み」をグリーンインフラと定義しており、公園の整備や緑地の保全にとどまらず、社会資本整備の全般において、緑・水・土・生物などの自然環境が持つ自律的回復力をはじめとする多様な機能を、積極的に生かし、相乗効果をもたらす取組みを今後、分野横断・官民連携により加速度的に進めていくことが求められています。

このような状況を受け、当協会では、グリーンインフラとは何か、どのように取り組めば良いか、どのように活用していくのかを、具体的な事例を交えながらグリーンインフラについての理解を深めていただくとともに、最新情報の提供・共有化、専門的な知識やノウハウ・技術の普及を目的とした講習会を開催します。

2. 主催：（一社）日本公園緑地協会

3. 対象

公園緑地に携わる地方自治体職員および企業、法人関係者

4. 開催日時及び開催場所

日時：令和4年2月22日（火）

10：50～18：00（受付開始10：30～）

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター 5F 501（200人室）

5. 参加定員

会場定員 90名程度（感染症対策のため会場定員の半数程度で実施します）

ライブ配信 100名程度

6. ライブ配信について

ライブ配信についてはライブ配信での参加をご希望の方に視聴方法をお知らせいたします。

（配信は動画プラットフォーム「vimeo」（予定）を利用いたします。）

7. 参加費（会場・ライブ配信共通）

22,000円（うち消費税2,000円）（会員11,000円（うち消費税1,000円））

※ 会員とは（一社）日本公園緑地協会の会員を指します。なお、協会の会員である公共団体におかれましては、公園関係部署以外の所属の方も会員価格で受講できます。

※ キャンセルにつきましては取り消し料がかかる場合があります。

※ 申込締切日以降のキャンセルはできません。

8. プログラム構成 (予定)

時間	テーマ	役職・氏名(敬称略)
10:50	開会	日本公園緑地協会 会長
11:00～12:00 基調講演 (60分)	(仮) グリーンインフラ対応戦略	涌井 史郎 日本公園緑地協会副会長 造園家 東京都市大学特別教授
12:00～13:00	昼食休憩 60分	
13:00～13:55 報告 (50分) 質疑応答 (5分)	(仮) グリーンインフラを活用した 国土形成により“いのちまち”を創る	石川幹子 元日本学術会議環境学委員会 都市と自然と環境分科会委員長 中央大学研究開発機構教授 東京大学名誉教授
13:55～14:40 事例発表① (40分) 質疑応答 (5分)	(仮) グリーンインフラの推進	五十嵐康之 国土交通省都市局 公園緑地・景観課長
14:40～14:50	休憩 10分	
14:50～15:35 事例発表② (40分) 質疑応答 (5分)	(仮) Marunouchi Street Park 2020 ～都心部のグリーンインフラのあり方 提案に向けたエリアとしての取組～ G I 大賞国土交通大臣賞 都市空間部門	MarunouchiStreetPark 実行委員会GreenTokyo研究会 竹田瑛里 三菱地所株式会社 都市計画企画部 中嶋美年子 大丸有エリアマネジメント協会
15:35～16:20 事例発表③ (40分) 質疑応答 (5分)	(仮) 中間支援組織がつなぐ狭山丘陵 広域連携事業 G I 大賞国土交通大臣賞 生活空間部門	特定非営利活動法人NPO birth
16:20～16:30	休憩 10分	
16:30～17:15 事例発表④ (40分) 質疑応答 (5分)	(仮) 仙台ふるさとの杜再生プロジェ クト G I 大賞国土交通大臣賞 防災・減災部門	仙台ふるさとの杜再生プロジェクト連絡会議 仙台市百年の杜推進課
17:15～18:00 事例発表⑤(40分) 質疑応答 (5分)	(仮) 京の伝統「雨庭」	京都市建設局みどり政策推進室
18:00	閉会	

※ 講演のテーマは仮題です。

※ 講義のテーマ、講師および予告なく変更となる場合があります。

9. 申込・振込締切日

令和4年2月14日(月)

※会場への参加につきましては、先着順定員になり次第締め切り

10. 申込方法

- ・参加申込書に必要事項をご記入のうえ、メール又はFAXにて「11. 申込先・問合せ先」へお送りください。申込みを受理した方には参加証・請求書をメールにて送信いたします。添付ファイルが受信可能なメールアドレスを必ず御記入ください。
- ・参加証は当日必ず持参し、受付窓口で受講確認をとってください。
- ・申し込み後、1週間経過しても参加証が届かない場合や締め切り間近な場合は、必ず事務局にお問い合わせください。

※FAX又はメールのトラブル等により、申込書が事務局に届いていない場合がありますので参加証が届かない場合は必ずお問い合わせください。

※お申し込み時にすでに定員になっており受付できない場合がありますので予めご了承ください。

- ・申し込み開始後1週間は当協会の会員の方を優先受付いたします。以降は申し込み順に締切日まで受付を行い、定員になり次第締め切ります。
- ・参加費は、「9. 申込・振込締切日」までに請求書記載の「振込先」にお振り込みください。
※講習会参加後の参加費の振り込みしか出来ない場合は別途ご相談下さい。
※原則として当日の参加申込は受付いたしません。

11. 申し込み・問い合わせ先

事務局

(一社) 日本公園緑地協会 多田、小倉、川端

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-13 岩本町寿共同ビル2階

TEL: 03-5833-8551 (代表) FAX: 03-5833-8553

Email: kousyuu3@posa.or.jp

※テレワーク実施中のため、お問い合わせは極力メールにてお願いいたします。

12. その他

- ・会場でのご参加は感染症対策にご協力ください。
- ・お申込み頂いた個人情報、名簿作成等当講習会の業務及び当協会が今後開催する講習会のご案内に使用させていただく以外に、他の目的には使用いたしません。
- ・領収書は、振込確認済の方に郵送いたします。感染防止のため当日手渡しはいたしません。
- ・領収書の宛先は、ご指定がない場合は、公共団体の場合は知事又は市町村長様宛、他団体の場合は団体名御中宛てとさせていただきます。
- ・請求書、領収書の宛先にご指定のある場合は参加申込書「備考欄」にご記入ください
- ・当講習会の実施要領は、(一社)日本公園緑地協会のホームページ (<https://www.posa.or.jp>) に掲載しています。
- ・環境に配慮し、会場への来場には公共交通機関をご利用ください。また、ゴミは各自で所定の場所へ処理して頂けますようご協力をお願いいたします。
- ・研修室内での飲食は禁止です。(オリンピックセンター敷地内に食堂・売店等がございます。国際交流棟(D棟1F)のラウンジでは、売店でご購入いただいた飲食物は飲食可能です。)
- ・車椅子等、受講に際し配慮が必要な方はご連絡ください。

※本講習会は「造園CPD認定プログラム」です。 単位数：5.6単位